

業界短信

阿部興業株

安全大会を開催

阿部興業株（東京都新宿区、阿部清英社長）は6月16日、東京都新宿区の新宿文化センターで小ホールで2016年度の安全大会を開催した。

同社の安全大会は通算で5回目。今回は「建具工事における安全及び品質管理徹底について」をテーマに掲げ、協力関係企業約100社が参加。来賓には稚山邦男東京都労働局新宿労働基準監督署副所長を招き、安全衛生に関する講和を受けた他、建具工事の安全管理についての説明、事故・災害事例発表、社会保険加入制度に関する情報など、安全に対する意識の向上を図った。

同社では毎年、建具施工現場で行われている安全管理と品質管理の実際の状況について、その実例を発表・報告することで実践的な安全大会となるよう取り組んでいる。発表

は同社の社員、協力関係企業の社員などが行い、各々の現場での事例を報告する。

ＬＩＸＩＬ

ブラインド商品を新発売

（株）ＬＩＸＩＬ（東京都千代田区、瀬戸欣哉社長）はインテリアアファブリックシリーズに日射や視線を遮りながら採光ができ、同社のインテリア建材とのコーディネートも可能な「木製ブラインド」「バーチカルブラインド」「調光ロールスクリーン」の3商品を追加。7月1日より全国に向けて発売した。

新発売の「木製ブラインド」「バーチカルブラインド」「調光ロールスクリーン」は、同社のインテリア建材と統一感ある空間コーディネートが可能でデザイン。木特有の柔らかなで優しい空間を演出する「木製ブラインド」は、窓周辺の高級感を演出。「バーチカルブラインド」は

操作ボタンでルーバーを回転させ採光・採風が調整でき、遮光生地も自由に選択できる。「調光ロールスクリーン」は、視線を遮るベージュ生地と光を採り込むレース生地がボデー状になった仕様で、外からの視線を遮りながら採光することが可能となっている。

○木製ブラインドの特徴

ブラインドとしての機能性はそのままだ、木特有の柔らかなで優しい空間を演出。また取り付け部品やヘッドボックスメカを隠し、窓を演出する「バランス（装飾枠）」や、スラットの穴を隠して光漏れを遮る「ラダーテーパー」などを採用。細部のアイテムを充実させて装飾性を高める。

○バーチカルブラインドの特徴

コードで開閉し、操作ボタンでルーバーを回転させ採光・採風が簡単に調整できる。取り付け位置や使い方によってルーバーの納まり形態を選択。生地タイプはベージュ生地24色の他、遮光や防炎処理を施した機能性の高い生地を15色を用意した。

○調光ロールスクリーンの特徴

視線を遮るベージュ生地と光を採り込むレース生地がボデー状になった調光ロールスクリーンは、ス

クリーンを上下させることで、開閉する必要がなく簡単に視線を遮りながら採光が可能。ヘッド・ボトムはシンプルなデザインとなっており、軽快でカジュアルな印象を作り出す。

ものづくり補助金

木工では約50件が採択

平成27年度補正予算「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」は平成28年2月5日から4月13日までの期間で公募。この期間に申請のあった2万4011件の中から審査の結果、7729件が採択された。このうち木工分野の採択は次ページ一覧の通りの約50件。

採択内容を見ると、従来の傾向であるNC加工機による製造ラインの自動化の他、国産材の加工に適した機械の導入、組子細工の機械加工化など、東京オリンピック開催を前にした外国人観光客向けの需要喚起の新規設備投資も見られる。また、高周波接着技術の導入や職人のデータベース化などの事業も採択され、ハードとソフト両面が加味されている。